

第6次東郷町総合計画

基本計画

人の和が織り成す自然美のまち 東郷

平成15年4月

鳥取県東郷町

はじめに

東郷町は昭和28年の町制施行以来、本年で50周年を迎えます。この節目の年に、私たちのふるさと東郷の21世紀に進むべき方向を示した「第6次総合計画」がスタートいたします。

新世紀を迎えた今、社会の成熟とともに、少子高齢化、高度情報化、国際化の進展など私たちを取り巻く環境は大きく変化しています。一方で、地方分権一括法の施行により従来の中央集権的な行政システムが地方分権型へと転換し、地方自治体の果たすべき役割や対応も変化してきています。このような変化の時代の中、私たちの地方行政は行政需要に速やかに対応しながら、より確かな足取りをもってまちづくりを進めていくことが肝要です。

新しい総合計画の基本理念は「人の和が織り成す自然美のまち 東郷」です。

社会情勢や町行政をとりまく現状をとらえ、10年後の本町の姿を想定しながら向こう5年間の基本施策を明示しました。この計画により私たちは今一度原点に立ち返り、東郷湖をはじめ美しい自然に恵まれた誇りうる郷土を未来に向かって豊かで住み良いまちに整えていく決意を新たにします。計画の実現に向け盛り込んだ具体的な施策を動かすのは住民の皆様一人ひとりの知恵であり、力であることをご認識いただき、住民と議会、行政が一体となった地域自立のまちづくりにご協力を賜りますようお願いいたします。

終わりにになりましたが、今回の策定にあたり熱心にご審議いただいた総合計画審議会委員、町議会議員をはじめ、各種団体各位の皆様のご協力に心からお礼を申し上げます。また、多くの町民の皆様に住民意識調査をはじめ、貴重なご意見、ご提言をいただき東郷町に対する熱い思いを感じるとともに、積極的に計画に参画していただいたことに心から感謝を申し上げます。

平成15年4月

東郷町長 山本 庸生